

絵画・写真コンクール優秀賞作品の紹介!!

「美しくまちをつくる、むらをつくる」を課題に、神崎町を対象地とした魅力的なまちづくりデザイン競技会が日本建築学会関東支部主催(神崎町共催)で開催されました。この中で、小中学生を対象にした絵画コンクール(テーマ:私達が暮らす神崎町 - こんなまちに住みたいな)、一般を対象とした写真コンクール(テーマ:神崎町の魅力と美しさ)も同時に行われました。両部門で厳正な審査の結果、優秀賞に選ばれた作品を紹介します。また、たくさんのご応募ありがとうございました。



11/17に開催された表彰式

絵画コンクール 優秀賞の作品



関 遥香さん
(神崎中3年生)

「未来でも変わらない神崎町の美しい自然とそこにやってきた妖精を描写」



松本莉華さん
(米沢小2年生)

「「だるまさんが転んだ」で、鬼の私と動物たちで遊んでいる様子を描きました」



坂本風夏さん
(神崎小6年生)

「神社は複雑な形をしているので、影をつけるのが大変でした」

写真コンクール 優秀賞の作品



田崎 稔さん
(本宿)

「早乙女と田植」

「早乙女が五穀豊穡を祈り、田植えする神事を撮影しました」



久保田有信さん
(本宿)

「悠久の利根川」

「素晴らしい賞をありがとうございます。神崎の美しい自然がいつまでも続くよう祈ります」



郡司和男さん
(本宿)

「天の川公園の朝」

「浮草の黄色い花が、天の川の星のように見えたのでシャッターを切りました」